

平成 29 年 3 月 13 日

学生各位

平成 28 年度 A2 タームの成績、追試等について

本日より、A2 タームの成績を発表しています。各自、UT-mate で確認してください。

なお、下記のとおり、追試等についてお知らせします。

[対象者]

- ・平成 28 年度 A2 ターム必修科目単位未修得（未受験・不可）者。
- ・平成 27 年度に単位未修得で平成 28 年度に再履修、再試験の者。

[注意事項]

1. 成績は UT-mate にて各自で確認してください。
2. 評価に関する問合せや、選択科目の追試等の実施については、各自で担当教員に確認してください。
3. 試験当日欠席した学生も、別の指示を受けていない場合は本掲示に従ってください。
4. 別表は追加、変更がある場合、随時更新します。

薬学部教務チーム

■追試

[筆記試験]

科目名	学年	担当教員	日時	教室	備考
物理化学Ⅲ 月・4(1011115)	2	清水	4/10(月)10:00-11:00	西講義室	60分/関数電卓持ち込み可
有機化学Ⅲ 水・3(1011150)	2	内山 宮本	基礎有機化学教室 宮本先生に直接連絡すること。(連絡先は、便覧、教室 HP 等参照のこと)		
有機化学Ⅳ 木・3(1011151)	2	金井	4/17(月)10:00-11:00	西講義室	60分

[レポート]

科目名	学年	担当教員	課題内容	締切日／提出場所	備考
機能形態学 金・3(1011126)	2	三浦	以下のそれぞれのホルモンについて、その a)分泌器官、b)作用機序および調節機構、ついて述べよ。(必要に応じて図を用いること。) 1)性腺(生殖腺)刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH) 2)テストステロン 3)グルカゴン	4月28日(金)17時 ／教務チーム	
分析化学Ⅱ 火・3(1011155)	2	船津	教務チームにて課題を受け取ること	4月3日(月)正午 ／教務チーム	
機能生物学 月・3(1011156)	2	後藤	細胞周期の各チェックポイントについてメカニズムの概要を示し、それぞれのチェックポイントの意義を説明してください	4月5日(水)17時 ／教務チーム	
医療薬学 木・2(1011157)	2	鈴木 高田	教務チームにて課題を受け取ること	4月10日(月)正午 ／教務チーム	
創薬科学 金・2(1011301)	2	金井 池谷	化学系(11/25、12/9、1/6、1/20)および生物系(12/2、12/27、1/23)から各1講義(計2講義)の内容を、各1、2枚程度(A4用紙)にまとめたレポート。	3月21日(火)正午 ／教務チーム	
微生物学・化学 療法学 水・2(1012127)	2	堀 垣内	教務チームにて課題を受け取ること	4月6日(木)17時 ／教務チーム	堀先生、垣内先生分別々に提出のこと

■再試験

来年度の定期試験を受験すること。その際、履修登録は不要です。

科目名	学年	担当教員	備考
製剤設計学 月・2(1012128)	2	楠原	

■再履修

来年度再履修すること。各自で履修登録してください。

来年度の時間割上、再履修が難しい場合は、翌年度に再履修してください。

科目名	学年	担当教員	備考
公衆衛生学 木・4(1012126)	2	五十嵐	

■その他

※なし

平成29年3月13日現在